

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和07年11月21日

計画の名称	根室市花咲港地区災害に強いまちづくり															
計画の期間	令和05年度～令和06年度（2年間）										重点配分対象の該当		○			
交付対象	根室市															
計画の目標	日本海溝・千島海溝周辺海溝型地震やそれに伴う巨大津波などの大規模災害に備え、市の地域の中心部南側に位置する太平洋側に面した標高の低い花咲港地区において、住民の津波避難対策等に資する耐震性を有した地区緊急避難施設を整備することにより、避難対策の充実・強化を進め、災害に強いまちづくりを推進する。															
全体事業費（百万円）		合計（A+B+C+D）		142	A	142	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 C / （A+B+C+D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		（R5当初）		（R6末）
1	津波緊急一時避難場所整備による避難困難者の解消			
	花咲港地区における津波避難困難者の解消率の増加	0%	%	100%
	地区内津波避難困難者解消者数 / 地区内津波避難困難者数			

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																				
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
市街地整備事業	A13-001	都市防災	一般	根室市	直接	根室市	-	-	地区公共施設等整備（花 咲港地区）	指定緊急避難場所整備（A=66 ㎡）	根室市	■	■				142		-	
											小計						142			
											合計						142			

事後評価

○ 事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

根室市消防本部総務課

事後評価の実施時期

令和 7 年 3 月

公表の方法

根室市 H P で公表

○ 事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

・耐震性を有する施設の建設に伴い、建物内を一時避難場所と指定することで災害時に地域住民が安心・安全に避難できる場所を確保することができた。

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

・施設の建設により、災害備蓄品の保管を可能にすることができた。
・花咲港地区少年消防クラブ員を対象とした防災教室を実施し、防災意識の向上を図ることができた。

○ 特記事項（今後の方針等）

・花咲港地区津波避難計画に基づいて地域住民と連携しながら地震津波訓練や防災教室を実施し、地域住民の防災意識の向上を目指す。

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	